

放火火災にご注意！

放火（疑い含む）による火災は、横浜市内の火災における出火原因で上位となっており、夕方から深夜にかけて多く発生するという特徴があります。放火を防ぐために、家の周りに燃えやすいものを置かない等の「放火されない、放火させない環境」を作りましょう。



放火火災対策のポイント！

ゴミは決められた日時に出しましょう。

ゴミ出しのルールを守る



家の周りは照明等を点灯し、明るくしましょう。

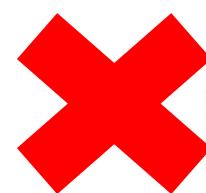
死角を作らない



物置や車庫には鍵をかけましょう。



家の周りは整理整頓し、燃えやすいものを置かないようしましょう。



ご自宅の放火火災対策をチェックしましょう！

- 家の周りは整理整頓し、燃えやすい物は置いていない。
- ごみは指定された日時・場所に出している。
- 車両のボディーカバーは「防炎製品」を使用している。
- 家の周りに常夜灯や人感センサーライトを設置している。
- 物置、車庫は鍵をかけている。
- 共同住宅の廊下や階段に物を置かないよう管理している。

